

JSA職員が令和7年度産業標準化事業表彰 イノベーション・環境局長表彰を受賞

2025年10月24日
一般財団法人日本規格協会

令和7年10月21日（火）に、経済産業省により令和7年度産業標準化事業表彰の表彰式が行われ、JSAグループの高井玉歩職員（システム系・国際規格開発ユニット 社会システム系規格チーム 係長）・長谷川瑠沙職員（システム系・国際規格開発ユニット 社会システム系規格チーム 専門職）が『イノベーション・環境局長表彰（規格開発・認定・認証部門）』を受賞しました。



左：長谷川瑠沙職員（左）・高井玉歩職員（右）



中央：表彰式（長谷川職員）



右：表彰式後のシンポジウム（高井職員）

【主な功績】

○高井玉歩職員

ISO/TC 69（統計的方法の適用）/SC 6（測定方法及び測定結果）及び SC 8（新技術及び製品開発のための統計的手法の応用）の国際幹事として、試験や分析の場で広く活用される国際規格や日本提案規格等の開発に貢献。また、ISO/TC 324（シェアリングエコノミー）国際幹事補及び同 TC/WG 1（用語及び原則）セクレタリとして、同 TC の立上げ支援、同分野の基本規格の開発に大きく貢献し、同産業の国際標準化推進に寄与。ISO/TC 207（環境管理）の WG エキスパートとしては、認証制度にも広く使用される環境マネジメントシステムの国際規格の改訂に参画、日本の意見を反映させることに貢献。

○長谷川瑠沙職員

ISO/IEC 17000 シリーズ（適合性評価）に基づく認定業務経験を活かし、国内外の経済活動を支える適合性評価の基盤的規格の一つである ISO/IEC 17030（適合性評価－第三者適合マークに対する一般要求事項）改訂にエキスパートとして参加。マーク表示に関する日

本の課題認識を国際会議の場に提起し、国際的な見解を醸成、規格への反映に尽力。第三者適合マーク誤使用に関する ISO ブロシュア開発にも貢献。また、ISO/TC 69（統計的方法の適用）/SC 6（測定方法及び測定結果）及び SC 8（新技術及び製品開発のための統計的手法の応用）の国際幹事として品質管理等に資する統計分野の国際規格の制定・改訂に寄与。

【ご参考】

令和7年度産業標準化事業表彰の受賞者を発表します（経済産業省ウェブサイト）

<https://www.meti.go.jp/press/2025/10/20251020002/20251020002.html>

以上